

新任職員向け

介護職員のための大切なルール

- 31の事例で解説する安全のルールと行動のルール -

全編字幕付きでどこでも学習できる！

今すぐ抜粋版を試聴しよう！（抜粋版9分・本編35分）

●PC版 → https://youtu.be/F0UQ-g_hKs0

●スマホ版 →



動画セミナー提供方法

- 提供対象：介護事業者団体・介護事業法人など
- 視聴期間：1ヶ月間～3ヶ月間
- 提供資料：セミナーテキスト
- 視聴開始：任意の期日を設定できます
- 提供価格：介護事業者団体50,000円＋消費税
介護事業法人40,000円＋消費税

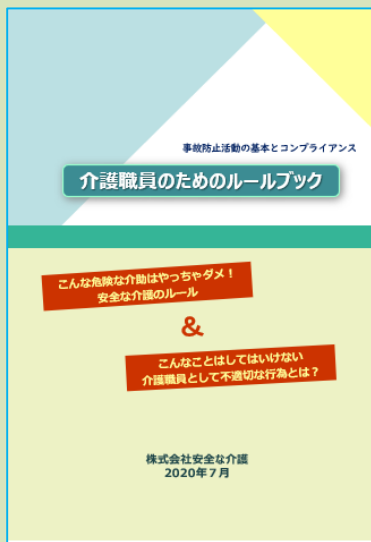
動画セミナー視聴までの流れ

- ①申込書を弊社宛メールで送付
申込書は弊社ホームページで：www.anzen-kaigo.com
- ②弊社より主催者にセミナー視聴ツールを送付
URL・QRコード・パスワード・セミナーテキスト・付属資料
- ③視聴者にURL・QRコード・パスワードを案内
- ④参加者はパソコンやスマホでセミナーを視聴

「介護職員のための大切なルール（全編字幕）」の概要

1. 介護職員が守るべきルールとは
ルールに違反すると重い罰則が
ルール違反による重大事故の事例
2. 安全のルールに違反する事例
3. 不適切な行為の事例
4. 規則に違反する行為の事例

■副読本「介護職員のためのルールブック」



※10冊まで
無料それ以上
は有償となります

ルール違反の罰則

●ルール違反で事故を起こしたら…

就業規則違反	就業規則違反で懲戒処分、最悪懲戒解雇も！
民事責任	会社に多大な損害を与えれば、損害賠償請求されることも！
刑事責任	悪質な違反で死亡事故になれば、業務上過失致死罪で裁判に！

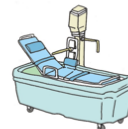
安全のルールに違反して事故を起こした時、職員はどのような罰則を受けるのでしょうか？

ルール違反による重大事故例

事例1 安全ベルトをせずにリフト浴で溺水



「面倒くさい」



➡業務上過失致死罪で刑事告訴！

さて次は、ルールを破って事故を起こし、重い罰則を受けた事例を2つご紹介します。

動画セミナーに関するお問い合わせは

株式会社安全な介護 受付担当 澤田

mail:soudan@nanasha.co.jp TEL:03-5995-2275